

文...藝...欄...

田園 A·B·C

不二山南歩
田園では……ひねもす葉が
小蟲たちを捕へた
私は蒼穹を眺めながら農夫の
喜悅にひたつた
灰色な都會の空氣を想ひ
わの喧嘩なる十字路の
人混みを想ひ……
田園は、なんといふ静寂さだ！

後二ヶ月も経てば緑の丘の
白銀の浦の波が……
搖れるのだ……波！ 波！
小さな少女達は喜々として
日本のレコードが
ガル（廻る、廻る、廻る！

田園では……ひねもす葉が
小蟲たちを捕へた
私は蒼穹を眺めながら農夫の
喜悅にひたつた
灰色な都會の空氣を想ひ
わの喧嘩なる十字路の
人混みを想ひ……
田園は、なんといふ静寂さだ！

後二ヶ月も経てば緑の丘の
白銀の浦の波が……
搖れるのだ……波！ 波！
小さな少女達は喜々として
日本のレコードが
ガル（廻る、廻る、廻る！

（アントン・ベルムーアス・デーフ）

アーヴィングの話聞いた事ないか
アントン・ベルムーアスだつて
大にあるよ
僕が生前はそのアントン・ベル
ムーアスだつたのだ……多數の藝
術加やインディアン民族を所有
して漁船に使用したものだ……
他の欄題は小さく鼻聲で語つた
僕は其の娘妹の一人だつた、君
の爲に飼う捕つたよ……
君が？ 何さいふ名前だつた？
一生昔時代はカウボーイと稱んでゐ
た、捕へられてからゴンサーロミ
ーは前名を與へられた、此の波の
上でのため舟を漕いだ……
或る夜もりを打込んだ娘の後を一
日追つてから僕と同僚は何も捕
らぬに陥つたものだ娘は漕つてし
て君のために舟を漕いだ……
僕が造られた彼女の娘の小板を見
た時、僕の側には泣き、満れた塵
の外何物もなかつた……

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

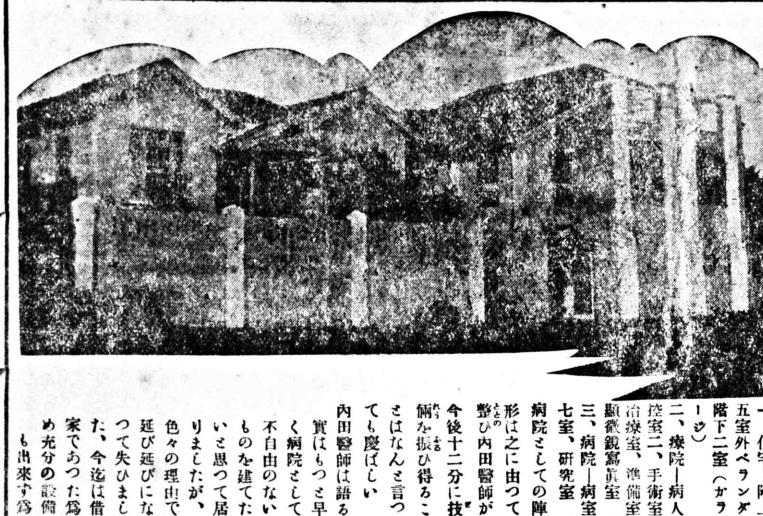
。

。

。

。

。



創始者、一時凌ぎの借家住ひの義で秀れた腕を折らぬが、極主は、宣傳家の口車に乗せられたり、専門家は自己の使命に力をつくしてゐた同仁會アルアンテ地方醫局主任ドク

トル内田利蔵次氏は、是れではないつまでたつても病人に満足を與へ得ないと共に自分も充分働く事が出来ないとして奮起一番、昨年五月を投じて病院建築に着手した處である。この程漸く竣工したので、去る十四日バラガアス騒ぎアーヴィングセラウ郡間の各地あつて(寫真を照)

創始者、一時凌ぎの借家住ひの義で秀れた腕を折らぬが、極主は、宣傳家の口車に乗せられたり、専門家は自己の使命に力をつくしてゐた同仁會アルアンテ地方醫局主任ドク

トル内田利蔵次氏は、是れではないつまでたつても病人に満足を與へ得ないと共に自分も充分働く事が出来ないとして奮起一番、昨年五月を投じて病院建築に着手した處である。この程漸く竣工したので、去る十四日バラガアス騒ぎアーヴィングセラウ郡間の各地あつて(寫真を照)

創始者、一時凌ぎの借家住ひの義で秀れた腕を折らぬが、極主は、宣傳家の口車に乗せられたり、専門家は自己の使命に力をつくしてゐた同仁會アルアンテ地方醫局主任ドク

トル内田利蔵次氏は、是れではないつまでたつても病人に満足を與へ得ないと共に自分も充分働く事が出来ないとして奮起一番、昨年五月を投じて病院建築に着手した處である。この程漸く竣工したので、去る十四日バラガアス騒ぎアーヴィングセラウ郡間の各地あつて(寫真を照)

